

一宮地域ふれあいサロン予定

2月13日(火)	楽笑サロン	田辺集会所	人権映画
2月15日(木)	あひる倶楽部サロン	ふれあい館るぼ	朗読ボランティアひびきさん
2月16日(金)	入野サロン	入野集会所	脳トレ・ゲーム大会
2月19日(月)	桜みちサロン	西集会所	消費生活センターのお話
2月19日(月)	山辺サロン	山辺集会所	ひとり鍋
2月20日(火)	多賀サロン	多賀集会所	タオル体操
2月20日(火)	撫サロン	撫集会所	簡単リハビリ教室
2月27日(火)	浜ちどりサロン	尾崎会館	ゲーム大会
3月4日(月)	深草サロン	深草集会所	お楽しみ

淡路市消費生活センターより

地震、大雨などの災害時には、それに便乗した悪質商法が多数発生しています。悪質商法は災害発生地域だけが狙われるとは限りません。特に最近「火災保険を使って自己負担なく住宅の修理ができる」など、「保険金を使える」と勧誘する手口について、全国の消費生活センター等に相談が寄せられています。また、義援金詐欺の事例も報告されています。

【消費者へのアドバイス】

- ◆「保険金」を口実にした勧誘→「保険金を使って自己負担なく住宅修理ができる」と勧誘されてもすぐに契約せず、加入先の保険会社や保険代理店に相談しましょう
- ◆寄付金、義援金→相手の素性が分からないような不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断りましょう。公的機関が、電話等で義援金を求めることはありません。寄付をする際は、募っている団体等の活動状況や使途をよく確認しましょう。
淡路市消費生活センター 0799-62-0999



ありがとう共同募金

この広報誌は、みなさんから寄せいただいた「赤い羽根 共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。共同募金は、地域福祉の貴重な財源として活用させていただいています。

パート・嘱託職員募集中!!

◎令和6年4月勤務開始希望の方もご相談ください!

- ◎福祉・介護職未経験の方も充実研修で安心…
 - ◎子育てや介護との両立も大丈夫。働くママさん応援しています!!
 - ◎施設・事業概要見学は随時受け付けています!! お気軽にご連絡ください。
 - ②～⑤時給 1,037円 資格所有者優遇!! (ヘルパー1,087円・介護福祉士 1,107円)
 - ① (障がい者) 相談支援専門員 (嘱託・正規) ※本会規定による
 - ② デイサービス介助員パート・嘱託 (北淡) ※介護福祉士優遇
 - ③ 障がい福祉 (作業所・生活介護) 支援員 (嘱託・パート)
 - ④ ケアマネージャー (嘱託・パート)
 - ⑤ 送迎運転員パート (北淡・一宮)
- 業務内容等、お電話でお気軽にお問い合わせ下さい
淡路市社協 淡路市志筑新島 5-1 (履歴書送付先)
なぎ、やまさき TEL 62-5214

男性介護者交流会

- ★日時: 2月15日(木) 10:30~
- ★場所: cafe&restaurant izana (伊弉諾神宮前)
- ★対象: 介護をされている又は介護されていた男性
- ★食べ物、飲み物は自己負担となります
- ★ゆうゆうライフケアプランセンター 85-2040 (担当 引野)

紙 この広報誌が不要になった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします。



すまいる 第171号

いちのみや

編集・発行: 淡路市社会福祉協議会
地域支えあいセンターいちのみや
淡路市北山712
電話: 0799-85-2040
FAX: 0799-85-2240

**2024年
2月発行**



令和6年能登半島地震の支援金・義援金にご支援・ご協力をお願いしています

1月1日、能登半島地震で被災された皆さま、現在も避難生活を続けられ、不安な日々を過ごされていることを考えると、一日でも早く復旧・復興されることを願うばかりです。

淡路市共同募金委員会では、支援金・義援金の支援協力をお願いしています。この支援金は災害復興等の支援活動へ、義援金は被災者の生活再建のために共同募金会を通じて配分されます。社協事務所・地域の商店等39カ所に義援金・支援金箱を設置させていただいています。

皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

一宮地域でも1月15日(月)、伊弉諾神宮のご理解を頂き、能登半島地震の支援の街頭募金を行いました。当日は、御粥占祭で多くの参拝者があり、「わしらも29年前に世話になったから」「これぐらいしかできないけど」等、たくさんの方が立ち止まり、お声がけを下さいました。この日集まった169,456円は兵庫県共同募金委員会を通じて能登半島地震の被害にあわれた方や、支援活動、活動する団体に寄付させていただきます。



何気ない日常を送ることができる大切さをかみしめながら

一宮小学校で行われた『1.17追悼行事・防災会議』に参加しました。子ども達が家庭学習として居住地域での危険箇所や、災害が起きた時、どこへ避難するのかなど、家族と話したことを資料として、地区ごとに防災会議が行われました。大きなマップを見て子ども達は「この道歩いてバス停に行ってるけど、僕の家どれかな」「僕の家近くにこんな大きな池あったんや」など、地図を見るだけでも自分が住んでいる地域を知ることが出来ました。



災害時の避難について、普段(平時)から家族や学校で話し合うこと、地域の人たちも混じって共有すること、そして顔見知りになり、つながることが大切だと、改めて考える機会になりました。

『エコキャップ回収』終了のお知らせ

本会では、これまでプラスチックごみの減量化を目的として、ペットボトルキャップを回収させていただき、エコキャップ運動事業者を通じて、売却益を発展途上国の医療支援、障がい者・高齢者雇用促進などのために寄付を行ってまいりました。しかしながら、ペットボトルキャップを取り巻く社会情勢が変化していること、ペットボトルキャップの買取価格が減少していること、輸送のための送料が増額となっていること等でエコキャップ運動の継続が困難となっています。また、淡路市役所でもペットボトルキャップをプラスチックごみとして回収し再資源化する仕組みができたこともあり、この度、令和6年3月31日をもって、本会でのペットボトルキャップの回収を終了させていただくこととしました。これまで長年に渡りご協力いただき、誠にありがとうございました。



まちを歩けば

『編み物倶楽部』

能登半島地震で被災された方に使ってもらえたらと、編み物倶楽部のメンバーやその友人が集い、『皆が笑顔になれる日が訪れる事を願って！プロジェクト』を創りました。みんなで協議し、今まで1年間に倶楽部で編んできた花飾り、七宝柄のマフラー、レッグウォーマーなど、寒さを少しでも和らげられるものに決まりました。自宅にある毛糸を提供してくれたり、ゴム網を編む人、閉じる人など役割を分担したり、編み方を教え合ったりしました。3週間で70品を超えるマフラーなどが出来上がり、1月末に被災地の介護施設や障がい者施設へ送られました。



私はメンバーの『自分の出来る事、したいという気持ち』が形になる力強さを感じました。



2月のなんでもチャレンジ予定

	日時	場所
簡単スマホ倶楽部	2月21日(水) 10:00~	社協いちのみや
編み物倶楽部	2月26日(月) 13:30~	社協いちのみや
麻雀ファイト倶楽部	2月27日(火) 13:30~	社協いちのみや
男のまな板倶楽部	2月16日(金) 10:00~	一宮公民館

あいあい通信

あいあいのみんなで、初詣で八浄寺に行きました。八浄寺隣の『omiyageya HATCH』には、普段からポン菓子をお納品していますが、八浄寺にお参りにいくのは仲間みんなも初めてのこと。シンボルの大きな榎(ゆぎ)塔を見上げて「大きいな〜！」「かわいい七福神がいるよ」「龍の口からお水が出る」と発見もありながら楽しげな様子。お清めも済ませ、本堂でのお参り。「みんな今年も元気で頑張れますように」と、手を合わせました。

次の外出行事は、少し暖かくなる3月がいいなどの仲間からの声もあり、またみんなでいるんな場所に出向いて行きたいと考えています。地域でお会いしましょう。



一宮地域も29年前の震災では、全国からの多くの支援をいただいた事を思い出して、被災されたみなさまが一日も早く平穏な生活に戻られますことをお祈り申し上げます。



『マップづくり』

能登半島地震もあり、一宮地域のみなさんが震災を経験して、震災のあった月に出来ればと、1月のサロンでは地区のマップを広げて避難経路、一人暮らしの家や空き家になっている家など、自分が住んでいる地域の話をしました。災害によって集会所へ避難するより高台へ行くのいいのか、近くの人と最新情報を共有し、命を守ることを優先することが大事だと話が出ました。

その場で確認しても、半年後、1年後には状況が変わるので、1回だけでなく、続けていくことが大切だとサロン参加者と共有していきたく考えています。(うちこし)



しおさい通信

今年は元旦から大きな震災がありました。TVを通して目にする地震、火災など、だれもが阪神淡路大震災を思い返したものと思います。被災地に少しでも支援が届くように、事業所で職員や利用者ご家族等来所者の方に向け、募金箱を設置しております。お越しの際はご協力よろしくお願い致します。

しおさいでは皆さんお変わりなく過ごされています。お正月から濱神社への初詣や新年会を行うなど元気いっぱいです。ただ年末には事業所で初めての新型コロナウイルスの感染対応を行い、1週間ほど面会やデイサービスショートステイ利用を控えていただくことがありました。幸いご利用者も回復され、お正月も皆でお祝いできました。基本的な感染症の予防は続けながらも、当たり前の暮らしが行えるようになっていきます。まだまだ寒さが厳しい日が続きますが皆さまくれぐれもご自愛ください。



淡路市共同募金委員会 からのお知らせ

歳末たすけあい運動にご協力
ありがとうございました

12月1日から12月末日まで、歳末たすけあい運動を実施し、社協各センターや市役所の窓口に、職員手作りのキャラクター募金箱を設置しました。みなさまからの心のこもった募金を、淡路市内の児童養護施設やファミリーホームにお見舞い金として届けました。

歳末キャラクター募金箱 12,962円
蒼開中高ジャズバンド部 20,776円
(35th Xmas Fun Fun Concert)
淡路島内兵庫県職員 18,566円
(県職員歳末愛の預託運動)
ご協力ありがとうございました。

募金百貨店プロジェクト参加店舗

(株)榎岡石油 様(大谷) (有)大正あん 様(志筑) 麵屋 ZOE 様(志筑) 一宮オイル(有) 様(多賀) HAGI美容室 様(志筑) やき焼亭 様(志筑) カットハウス ロング様(佐野) ひまわり作業所 OKASHI LABO KUKULU 様(佐野) せきれいの里(多賀)

赤い羽根 募金百貨店
「みんなの気持ちが
ぐるぐるプロジェクト」

赤い羽根 募金百貨店みんなの気持ちがぐるぐるプロジェクトは募金付き商品を企画された参加店舗が、地域のためになる商品をアピールしながら、淡路市の福祉活動を応援する、地域支援につながる新しいカタチの募金活動です。12月1日から12月末日まで、合わせて14,831円のご寄付をいただきました。お買い物いただいたみなさま、協力いただいた店舗の皆さま、ありがとうございました。



つどい通信

認知症の介護をされているご家族が集まり、日頃の介護の悩みなどを相談できる場所として「認知症をささえる家族のつどい」が各地で開催されています。その中で、「他の家族会と交流がしたい」という声が上がリ、1月9日に五色・津名・一宮の3地区での家族会の交流会が郡家の「波の華」で開催され、26名の方が参加しました。実に8年ぶりの開催になります。

交流会では、奥さんを介護されている男性が、認知症の妻への思いを話され、涙する場面もありました。また、介護の難しさや喜び、介護のコツなど話に花が咲き時間はあっという間に過ぎました。同じ立場だからこそ話せることや分かち合えること(共感)で気持ちが楽になり、安心や癒し、そしてこれからも続いていく、家族を介護することへの活力になると感じました。

1人で悩まずに「家族会」に参加してみませんか。お待ちしております。(ひきの)



認知症を支える家族のつどい(いちのみや)

☆日時: 2月13日(火) 10:00~
☆場所: ゆうゆうライフ(北山)
☆かおりの丘在宅介護支援センター 0799-86-0668(担当 清水)
☆ゆうゆうライフケアプランセンター 0799-85-2040(担当 引野)



朗読テープリスナー募集!

「朗読ボランティアひひき」よりお知らせ!!
淡路市広報や淡路市社協の広報「すまいるいちのみや」などを朗読して、目の不自由な方達に朗読テープを届けています。リスナーの高齢化にともない、残念ながらテープを聞かれる方が少なくなっています。小さな活字は読みづらいけどテープなら聞きやすいという方は、ご連絡ください

☎85-2040 まで
☆☆広報以外にも、リクエストがあれば相談ください☆☆

